

大規模災害時廃棄物対策 北海道ブロック協議会

第2回仮置場ワーキング 意見交換

令和7年1月23日(木)

環境省 北海道地方環境事務所
OYO 応用地質株式会社

本日の流れ

内容		目安時間
概要	仮置場WGの進め方	5分
話題提供②	第1回WGの結果を踏まえて抽出した仮置場候補地選定に係る課題の共有	15分
話題提供③	仮置場候補地選定事例の紹介(道外)	15分
説明	意見交換の進め方	5分
自己紹介	グループ内で自己紹介	5分
意見交換②	第1回WGにおける課題の解決方策の意見交換	5分(説明) 25分
意見交換③	仮置場設置訓練についての意見交換	5分(説明) 25分
成果公表	各グループの意見・感想公表	10分

1

概要

【WGの目的】

- 災害廃棄物の処理を円滑に進めるためには、仮置場の速やかな設置とその円滑な運営が大変重要です。
- 本WGは、仮置場の設置・運営について自治体、一部事務組合や広域連合、民間事業者それぞれの立場から意見を出し合い、検討することで、今後の災害廃棄物処理を通じた災害からの早期復旧を目的として開催するものです。

【WGの内容】

実施回	内容(予定)
【実施済】第1回 令和6年11月26日(火) 13:30～	話題提供①: 仮置場の設置・運営に係る事例紹介 意見交換①: 仮置場候補地の選定状況 課題抽出①: 仮置場基本情報のとりまとめ・類型化
第2回 令和7年1月23日(木) 13:30～	課題抽出②: 抽出した候補地選定に係る課題の共有 話題提供②: 道外の仮置場候補地選定事例の紹介 意見交換②: 仮置場に関する課題解決の方策 意見交換③: 仮置場設置訓練についての意見交換

2

自己紹介

班内で自己紹介してください

- ✓ 所属
 - ✓ お名前
 - ✓ 第1回WGにおいて課題に感じたこと
 - ✓ 所属団体での仮置場候補地選定等経験の有無
- ⇒5分

この後、グループ別に切り替わります。
5分経ちましたら、全体画面に戻りますので、
自己紹介終了後、そのままお待ちください。

3

意見交換②

【意見交換：
抽出した仮置場候補地選定に係る課題に対する解決策】

- ① 各団体で仮置場候補地選定に係る課題を1～2個選び、
(重要と考えるものについて)その解決策について考えてください(可能な範囲で)。⇒10分程度
- ② 班内で各団体から選んだ課題と解決策をチャット記入してください。
チャットに記入(コピーアンドペースト) ⇒5分程度
- ③ 口頭で説明、感想等コメントをお願いします。(その際、さしつかえなければ、作成いただいたシートを画面共有ください) ⇒10分程度

4

意見交換②:仮置場候補地選定の課題と解決策

ご自身の所属自治体(団体)において仮置場候補地選定に係る課題を1～2個選び、対する解決策についてどのようなものがあるか検討してください。

自治体(団体)名	候補地選定の課題	解決策
●●市	災害のリスク	災害の種類により候補地を複数選定する
各所属団体にて課題を選ぶ	アクセス	簡条書き1つに1意見。 記入後はチャットにコピペ。
	災害時の用途	
	設備	

各自でテキストメモ等に書きだして、ご意見をチャットに書き込みください。

【チャット記入例】
団体名:●●市
課題①:◆◆
解決策①:▼▼を□□する。

⇒ 検討10分
⇒ 書き込み5分

5

意見交換③

【意見交換:仮置場設置訓練についての意見交換】

- 仮置場WGに先立って今年度は帯広市(10/13)及び日高町(10/31)において仮置場設置の実地訓練を実施しました。
- 実際参加した方々からは様々なご意見、課題等が寄せられました。次頁においてご紹介します。
- 【仮置場訓練の紹介】仮置場設置に関する事前勉強会と実地訓練を開催(日高町の例)
- 実地訓練場所:〒059-2121 日高町門別本町 210-1 (門別公民館 講堂)
屋外訓練場所:〒055-0004 日高町富川東3丁目 160 番地 1-3 (日高町富川東防災広場)
2. 訓練のスケジュール
- ※訓練前に事前勉強会
- | 日程 | 時間 | 内容 | 参照 |
|-----------|-------------------|------------------|---------|
| 10月31日(木) | 10:00~10:30 | 受付 | — |
| | 10:30~10:35 (5分) | 開会 | — |
| | 10:35~10:40 (5分) | スケジュール、実施方法説明 | — |
| | 10:40~11:10 (30分) | レイアウト検討 | p.7~8 |
| | 11:10~11:40 (30分) | 必要資材の確認 | p.9 |
| | 11:40~12:40 (60分) | 連絡事項 | — |
| | 12:40~12:45 (5分) | 昼休憩 | — |
| | 12:45~13:00 (15分) | 仮置場の設置に関する実施方法説明 | p.10 |
| | 13:00~13:10 (10分) | 実地訓練に関する実施方法説明 | — |
| | 13:10~13:20 (10分) | 休憩 | p.11~12 |
| | 13:20~13:30 (10分) | 振り返り | p.13 |
| | 13:30~13:40 (10分) | 振り返り発表 | — |
| | 13:40~13:45 (5分) | 閉会 | — |
- 屋内訓練 ■ 屋外訓練

6

意見交換③

【仮置場訓練の紹介】

(日高町の例)

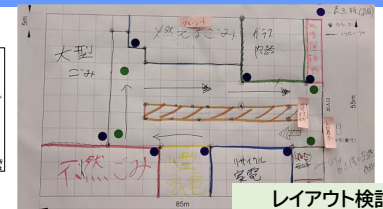
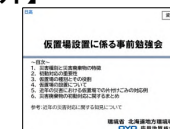
※訓練前に事前勉強会

(屋内)レイアウト検討

(屋外)仮置場の設置

(屋外)実地訓練

(屋外)振り返り



訓練の感想・気づき	早時に確認しておくべきこと
【レイアウト】 ・広さ ・センサーがデッドSP ・出入口の構造 ・出入り口と搬出 【両隣村】 ・トランシーバー、拡声器 ・広さにもよるが、重機が入ったイメージができるか ・看板に書き添える ・看板は大きい方が良い、広い所だと目立たない 【仮置場の設置】 ・それぞれの場所ってどこ？ ・冬の対応 ・ローダー、格納分が不足、不鮮明 ・受付時の指示(分別)が来場まで行き届いていない ・受付時に準備を記入 ・仮置場をラポートした物を用いたらわかりやすい 【訓練対応】 ・受付時の指示(分別)が来場まで行き届いていない ・適切な分別を教える必要がある ・分別の出し ・適切な分別を教える必要がある ・受付は出入りの確認と注意の説明だけで、要入場数で指図を強化した方がいい ・受付の時間待ちが長くなっているため受付で事前にみの確認がある 【その他】 ・人数が少なすぎない環境 ・訓練を想定して ・練習としては良いが...	・業者との連携 ・重機・鉄板と資材の確保 ・冬の場所→アスファルト？ ・対応用と訓練 ・対応用と訓練 ・振り返り

7

意見交換③

【帯広市実施時アンケート結果・概要】

(1) 事前勉強会について

- ・準備不足: 配布資料の読み上げは意味なし、事前に準備が必要。
- ・重要な内容の理解: 初動対応の重要性や仮置き場の基本的な考え方、実際の事例を学習
- ・情報の把握: 現地の状況を把握する情報が重要、具体例や良い/悪い事例が理解を助けた。

(2) 仮置場レイアウトの検討について

- ・時間の確保: 訓練時にレイアウト作成に十分な時間を確保するべき（意見の偏り）。
- ・配置の重要性: 可燃物と不燃物の配置や交通の流れを考慮する必要がある、火災リスク
- ・意見交換の重要性: 意見を出し合う時間を設けることで、多様な意見を共有できる。

(3) 実施訓練の資機材について

- ・資機材の選定基準: 準備資機材の選定に疑問があり、経験に基づく資材準備が必要
- ・表示や仕切りの重要性: カラーコーンや看板等に対し視認性を高める必要があるとの意見
- ・事前確認の必要性: 資機材の保管場所や代用可能な物に関する平常時の準備

(4) 実施訓練の受付係について

- ・流れの確認: 受付の流れや必要な情報の確認が不十分であった
- ・スムーズな受け入れ: 受け入れのスムーズさが全体の混雑解消に重要。役割分担の明確化が求められている。
- ・搬入者への案内: 搬入物の確認や適切な案内の準備が必要

(5) 実施訓練の誘導係・受け入れ補助について

- ・人的資源の不足: 誘導係を用意する余裕がないが、必要性が高い。
- ・周囲の把握の重要性: 常に周囲の状況を把握し、的確な誘導を心づける必要がある。
- ・連携の必要性: 誘導係と受入補助係の連携が重要であり、役割分担の明確化が必要

(6) 振り返り・気づいたこと

- ・役割分担の重要性: 役割分担を事前に決めておくことで、スムーズな運営が可能
- ・災害時の不測の事態への準備: 実際の状況や不測の事態に対して柔軟な対応が必要
- ・地域の状況を考慮すること: 地域ごとの特性を考慮した訓練の重要性

(7) ご意見・ご要望

- ・準備不足の指摘: 訓練の準備が不十分であったとの意見が多く、事務局の役割が不明瞭であったという指摘
- ・次回の開催希望: 次回の訓練に対する期待や改善点が述べられており、より実践的な内容を希望する声が多い。
- ・フィードバックの重要性: 訓練後のフィードバックや評価により、自分の理解度を確認できるとの意見。

8

意見交換③

【日高町実施時アンケート結果・概要】

(1) 事前勉強会について

- ・知識の重要性: 災害廃棄物対応の知識や過去の事例からの学習の重要性
- ・事前学習の効果: 基本的事項を事前に学習することで、円滑な実地訓練の参加が可能に。
- ・情報共有の必要性: 連携機関や部署間での情報共有が重要

(2) 仮置場レイアウトの検討について

- ・配置と動線の重要性: 廃棄物の種類に応じた配置や、動線の考慮が必要
- ・新しい発想の必要性: 外回りのレイアウトや他グループのアイデアから学ぶ重要性
- ・最適解の共有: 各市町村における最適なレイアウトの知識を共有する必要がある

(3) 実施訓練の資機材について

- ・参加の重要性: 多くの職員の参加が重要であり、資機材の扱いへの理解が必要
- ・資機材の確認: 資機材の不足や劣化を事前に確認することが重要。
- ・連携とコミュニケーション: トランシーバーなどを用いた意思疎通の重要性。

(4) 実施訓練の受付係について

- ・スムーズな受付の重要性: 受け入れのスピード向上のため、複数の受付を設置
- ・廃棄物の判断能力: 受付係の知識が重要、適切な判断をするための教育が必要
- ・正確な判断の共有: 廃棄物の受け入れに関する知識を全員で共有する必要があるとの意見が共通している。

(5) 実施訓練の誘導係・受け入れ補助について

- ・他係とのコミュニケーション: 誘導係が他の係と連携して情報共有することが重要
- ・事故防止のための配慮: 実際の現場での混雑を考慮し、警備誘導の必要性が指摘
- ・正確な判断の共有: 廃棄物の受け入れに関する知識を全員で共有する必要があるとの意見が共通している。

(6) 振り返り・気づいたこと

- ・ディスカッションの効果: ディスカッションを通じて新たな視点を得る。
- ・実地訓練の重要性: 訓練を通じて流れや物品の過不足を確認することが重要。
- ・ご意見・ご要望（疑問など）

(7) ご意見・ご要望（疑問など）

- ・仮置場の分類方法: 仮置場の配置や分類方法に関する疑問、一定のルールを確認する必要があるとの意見
- ・ボランティアの活用: 災害時にボランティアの活用が必要ではとの疑問。
- ・資料送付の工夫: 資料送付に関する改善点が指摘されている。
- ・実地訓練の継続希望: 定期的な実地訓練の開催を希望する意見が多く見られる。
- ・過去の事例の分析: 成功事例や失敗事例を分析した資料を使用した研修を希望する声がある。

9

意見交換③

【意見交換: 仮置場設置訓練についての意見交換】

- ① 今後も必要に応じて実地訓練の実施を検討していきたいと考えております。皆さんが平時からどんな備え(自前の訓練も含め)が出来そうか、どんなことをして欲しいか等ご希望、ご要望、皆さんのご意見をお書きください。 ⇒10分程度

- ② チャットに記入(コピーアンドペースト) ⇒5分程度

- ③ 口頭で説明、感想等コメントをお願いします。 ⇒10分程度

事務局に対して以下の指摘もいただきました。ありがとうございます。今後の改善点として、検討して参ります。

- ・事前勉強会内容: 好事例や経験事例・談話をより取り入れるのがよい。
- ・実地訓練のスケジュール・準備: 準備資材、移動時間等が少ない
- ・意見交換時間: 時間が少ない。より多くの時間を割く方がよい

10

意見交換③: 仮置場設置訓練に関するご意見・ご要望等

ご自身が仮置場設置に関する実地訓練に参加する場合のご要望等をお書きください。

自治体(団体)名	実施項目(区分)	ご要望等
●●市	実地訓練前の屋内の講習	・ 図上訓練をしてほしい
	平時の実施訓練	・ 次はうちの市(町村)で実施してほしい。
	意見交換	・ 意見交換を十分に確保するプログラム案にしてほしい
	自前訓練の場合: 連携強化	・ 民間団体(資材関係)との連携強化を図りたいので協力してほしい

・【環境省主催の場合】: 訓練の実施区分: 事前勉強会～訓練前の講習(レイアウト検討)～実地訓練～意見交換等の要望区分

または

・【自前(ご自身の自治体)での訓練を行う場合】の要望区分

・箇条書き1つに1意見。
・記入後はチャットにコピペ。

⇒ 検討10分
⇒ 書込み5分

11

各班ご意見発表